

看護経済・政策研究学会 ロゴマークの決定について

2016年11月25日

看護経済・政策研究学会
理事長 飯島 佐知子

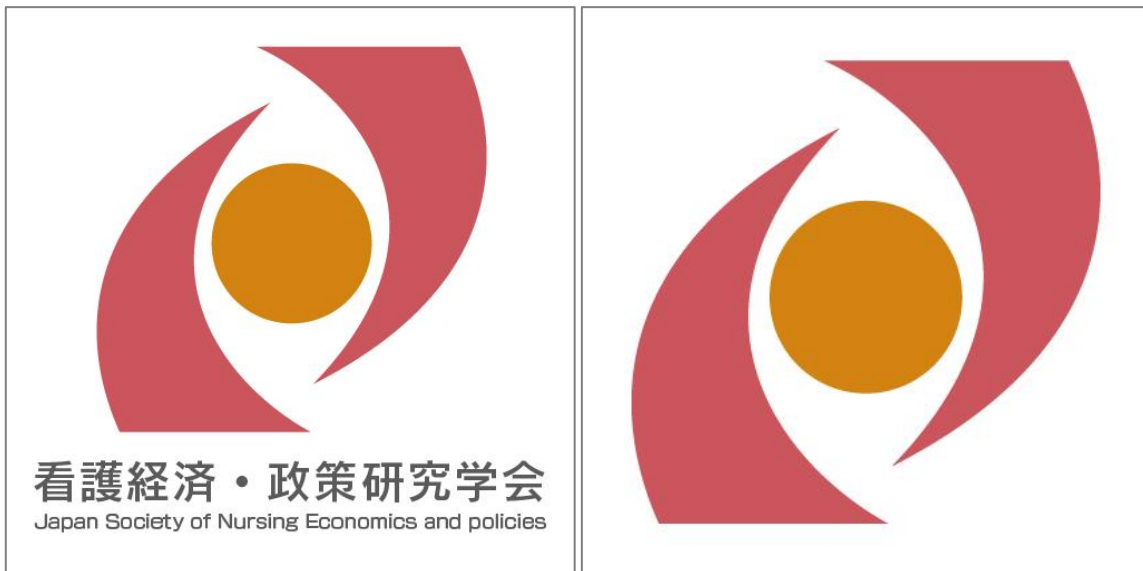
看護経済・政策研究学会は、2016年11月19日(土)に開催した2016年度会員総会において、公募しておりました本学会のロゴマークについて、会員による投票の結果、下記のとおり決定いたしました。

今後、本ロゴマークを看護経済・政策研究学会のホームページで掲載する他、封書や各種出版物に使用してまいります。

応募作品数： 7点

採用作品について：

- ・ 作者：小池 友基さん（小池デザイン LABO、群馬県在住）
- ・ 作品：下図（左：学会名入りロゴマーク、右：ロゴマークのみ）



・ 作品の説明：

Nursing（看護）のイニシャル「N」の形をモチーフにデザイン。人間の命をイメージした中央のオレンジの円を、周りのパーツが大切に包み込むデザイン（看護師が患者を包み込むイメージ、信頼の看護サービス、安心感）が、学会の活動により人々が信頼できる看護サービスや安心の医療サービスが広く提供されるようになること、また、周囲のパーツが外側に向かって広がっていくデザインが、学会の活動により社会福祉が向上していくことをイメージ。（人の命を大きく中央に配置し、包み込み、患者さんのことを最大限に思って看護サービスのあり方、福祉の向上を研究する学会を表現）

人間の命を大切に包み込むイメージのデザインに合わせ、暖色系の優しいイメージ配色としました。

以上